

自著と
その周辺

YOUMANS & WINN
NEUROLOGICAL SURGERY
(SEVENTH EDITION) in 4 volumes
Volume 4 : Section 12 Vascular

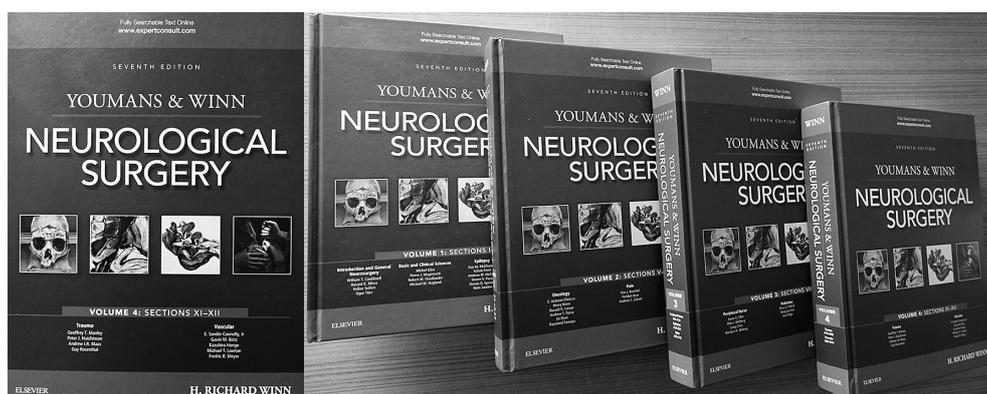
Elsevier 社
2016年11月30日
定価 120,950円+税
日本代理店 南江堂

編者：本郷一博 他4名

脳神経外科の教科書には国内外でさまざまなものが発刊されているが、この YOUMANS (ユーマンス) の教科書は脳神経外科学のバイブルとされているものである。初版は1973年に発刊され112章、2,024ページのボリュームであり、以来、世界中の脳神経外科医に読まれてきた。書名になっている Dr. Julian R. Youmans は、米国の脳神経外科医で1982年にカリフォルニア大学デービス校の主任教授を定年退任したが、その後現在まで後進の教育にかかわっている。頭部外傷に造詣が深く、1980年代にオートバイでのヘルメット着用の必要性を説いたことでも知られている。この教科書はその後改訂を重ね、今回の第7版は2011年の第6版について5年ぶりである。2004年の第5版からは、現在米国アイオワ・カーバー医科大学教授である Dr. Richard Winn が中心となって改版を行っており、YOUMANS & WINN となった。

今回の第7版は初版から40年余りたち、415章、4,000ページを超えるボリュームに増えている。12の分野が4分冊となっており、私は Vol. 4 に掲載されている外傷、脳血管障害のうち、脳血管障害の編者のひとりとして、Dr. Winn および他の4名の編者とともに編集に関わった。他の4名はいずれも米国の著名な脳神経外科医である。編者のひとりに加えていただいたことは大変光栄なことである。ちなみに全編では56名の編者がおり、日本からもう一人が機能脳神経外科分野を担当している。

脳血管障害編は、編者らによる概説とともに57章、602ページにわたり、脳循環の基礎から、放射線学的診断、各疾患の内科・外科的治療などが記載されている。脳神経外科は、診断機器、治療機器の進歩などにより近年目覚しく発展しており、脳血管障害分野もそのひとつであり、第6版から大幅に内容が更新されている。最新の内容がきちんと網羅されているか、すべての章を各編者がそれぞれ複数回にわたり査読しアップデートな内容になるようにした。また、第7版全体にわたり本書の読者は、ウェブでの閲覧さらにビデオ画像も閲覧可能となっている。特に脳血管障害では、手術動画も多く掲載しており、大変実践的な内容にもなっている。従来の教科書から量、内容ともに大きくグレードアップし、世界の脳神経外科医にとり、また脳神経外科を専門としない医師にとっても、現在の概要を知ることができる教科書である。



(信州大学医学部脳神経外科教室 本郷一博)